



2021年9月15日

岡山県の金融経済概要

日本銀行岡山支店

本稿に関するお問い合わせは、日本銀行岡山支店総務課（電話 086-227-5111）までお願い致します。
本稿の内容について、商用目的で転載・複製を行う場合は、予め日本銀行岡山支店までご相談ください。
転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。

1. 概 観

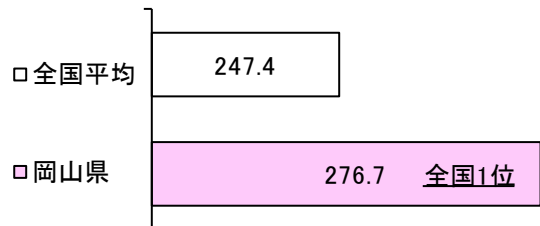
- 岡山県は、総面積が 7,114 k m²（全国シェア 1.9%）、人口（2019 年 10 月 1 日時点、推計値）が 189 万人（同 1.5%）、実質県内総生産（2018 年度）が 7.5 兆円（同 1.4%）、事業所数（2016 年 6 月 1 日時点）が 79,870 事業所（同 1.5%）となっており、概ね全国の「1.5%経済」と位置付けられます。
- 岡山県は、旧国名に由来して、南東部の「備前地域」、西部の「備中地域」、北東部の「美作地域」に区分できます。温暖な気候と自然環境に恵まれた「晴れの国」であり、中国山地に源を発する 3 つの河川（吉井川、旭川、高梁川）は良質で豊かな水を常にたたえており、県北部には緑豊かな山地、南部には多島美に恵まれ美しく穏やかな瀬戸内海が広がっています。また、古くから中四国地方の交通の要衝であった当県は、縦横に延びる高速道路網や新幹線をはじめとした鉄道網など、中四国交通網の結節点として交通基盤が整備されています。さらには、他地域と比較して地震災害発生リスクが低い地域とも言われ、移住先や業務継続拠点として注目されています。

▽岡山県の市町村



(出所)岡山県移住ポータルサイト「おかやま晴れの国ぐらし」

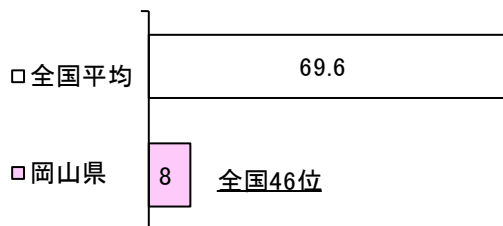
▽降水量 1mm 未満の年間日数



(注)気象庁公表の 2020 年平年値(1991 年から 2020 年の 30 年間の平均値)データから岡山県が算出したもの。

(出所)岡山県

▽震度観測回数 (2020 年)



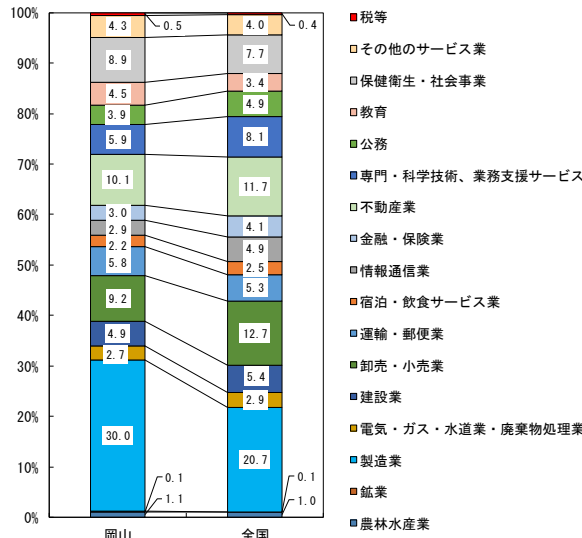
(出所)気象庁「地震・火山月報(防災編)」

2. 産業面の特徴

(1) 岡山県の産業構造

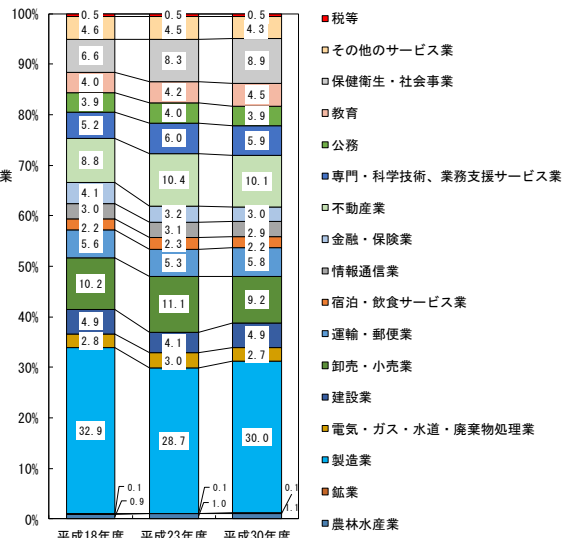
- 岡山県の産業構造をみると、全国でも有数の工業地帯である水島臨海工業地帯を抱えていることに加え、地場産業として繊維、耐火物、農機具等があることから、製造業のウェイトが全国に比べて高くなっています。また、岡山県の産業別従業者数をみると、全国と比べて、製造業のウェイトが高いほか、医療、福祉のウェイトが高い点が特徴です。

▽経済活動別総生産（構成比）



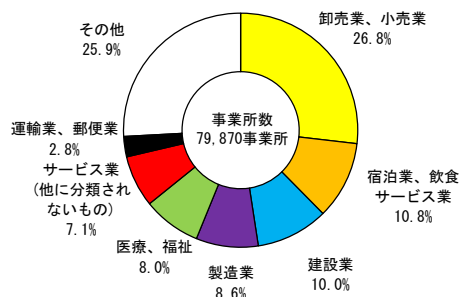
(注)岡山は2018年度、全国は暦年(2018年)の生産側、名目値。
 (出所)岡山県「平成30年度岡山県県民経済計算」、
 内閣府「2019年度国民経済計算(2015年基準・2008SNA)」

▽経済活動別総生産（構成比）の推移（岡山県）



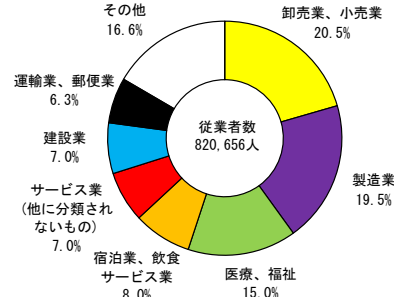
(注)各年度ともに、生産側、名目値。
 (出所)岡山県「平成30年度岡山県県民経済計算」

▽産業別にみた岡山県の事業所数



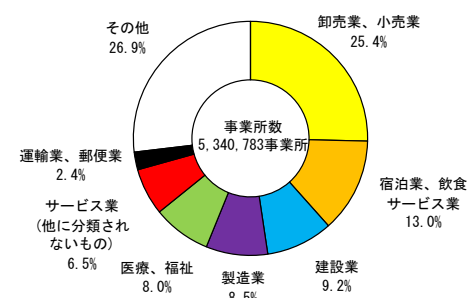
(出所)総務省「平成28年経済センサス-活動調査」

▽産業別にみた岡山県の従業者数



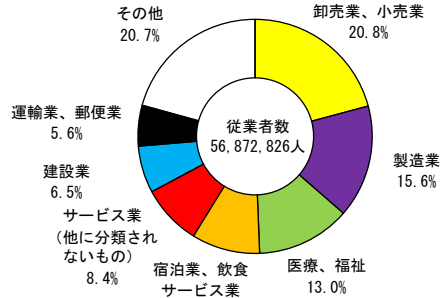
(出所)総務省「平成28年経済センサス-活動調査」

▽産業別にみた全国の実業所数



(出所)総務省「平成28年経済センサス-活動調査」

▽産業別にみた全国の従業者数

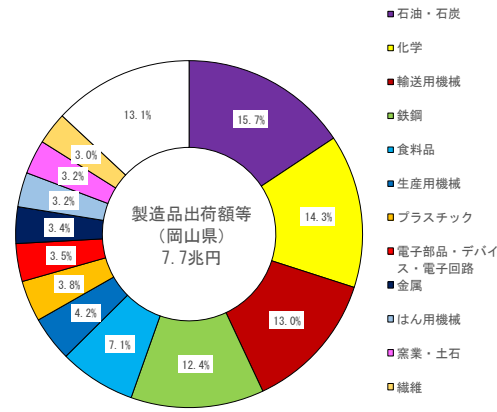


(出所)総務省「平成28年経済センサス-活動調査」

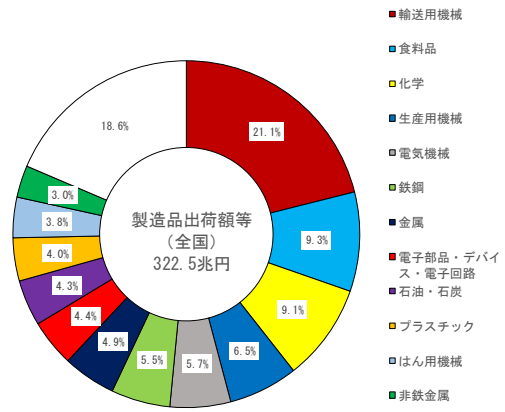
(2) 製造業

- 岡山県の製造品出荷額等をみると、全国と比べて、石油・石炭や化学、鉄鋼等の中間財のウェイトが高い一方、輸送用機械や生産用機械等の最終財のウェイトが低いのが特徴です。

▽産業別にみた岡山県の製造品出荷額等(2019年) ▽産業別にみた全国の製造品出荷額等(2019年)



(注)従業者4人以上の事業所。
(出所)岡山県「工業統計調査(2020年確報)」



(注)従業者4人以上の事業所。
(出所)経済産業省「工業統計調査(2020年確報)」

▽県内主要業種の概要

業種	概要
石油・石炭	水島臨海工業地帯には、国内最大の製油所があり各種石油製品を各地へ出荷するほか、水島コンビナート内に燃料油や石油化学製品の原料となるナフサを供給しています。
化学	水島臨海工業地帯は、わが国有数の石油化学コンビナートを形成し、化学製品は基礎原料から高機能製品まで、幅広く生産しています。
鉄鋼	水島臨海工業地帯に高炉メーカー、電炉メーカーおよび関連企業が立地しており、わが国有数の粗鋼生産基地を形成しています。
輸送用機械	(自動車) 水島臨海工業地帯に完成車メーカーの普通自動車・軽自動車・電気自動車の生産拠点が立地しています。また、県内には、総社地区を中心に多くの自動車関連部品メーカーが存在します。 (造船) 県南部の玉野地区や水島臨海工業地帯で、主に外航貨物船等を建造しています。また、造船メーカーの周辺地域には、地場の関連部品メーカーがあり、エンジン等の部品を生産しています。
食料品	酒類、飲料、乳製品から調味料にいたるまで幅広い製品の生産拠点が立地しています。

▽県内地場産業の概要

業種	概要
繊維	県南部の児島半島一帯で古くから綿作が盛んに行われていたことから、綿加工品の生産が広がりを見せるようになり、有数の繊維産地を形成しています。特に、ジーンズや作業服に使われる厚地織物については、全国屈指の産地です。
耐火物	耐火物(耐火煉瓦)製造業は、当県の代表的な地場産業であり、東備地区(備前市)に全国有数の生産地帯が形成されています(全国シェア約3割)。耐火物は高熱に強いという特性から、主に鉄鋼、機械、セメント、ガラス等の熱処理を伴う産業に利用されています。
農機具	干拓地で行われた比較的大規模な農業が農業機械(主に発動機)の開発の契機となり、古くから稲作向けのコンバインや刈払機の生産が盛んです。

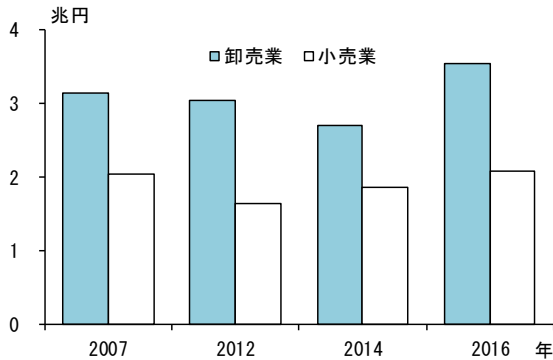
(3) 非製造業

- 岡山県においても全国と同様に、卸・小売のウェイトが高くなっています。近年では、一定規模の人口や交通の利便性などの比較優位性もあって、大型商業施設や小売店の出店がみられています。

また、医療・福祉のウェイトが高い点も特徴の1つです。当県は病院が多いほか、人口の高齢化を背景に介護関連サービスなどの福祉関連施設が新設されています。地場企業の中には、医療機器の販売や介護関連サービスなどを全国的に展開する先もみられます。

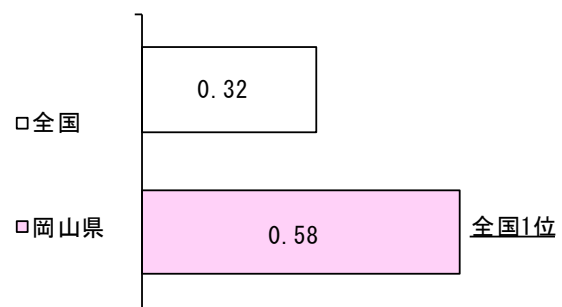
この他、交通の利便性や自然災害の少なさを背景に物流センターやデータセンターなどの立地が進んでいるほか、恵まれた気候条件を背景に太陽光発電関連の施設もみられます。

▽年間商品販売額の推移



(出所)総務省「平成28年経済センサス-活動調査」

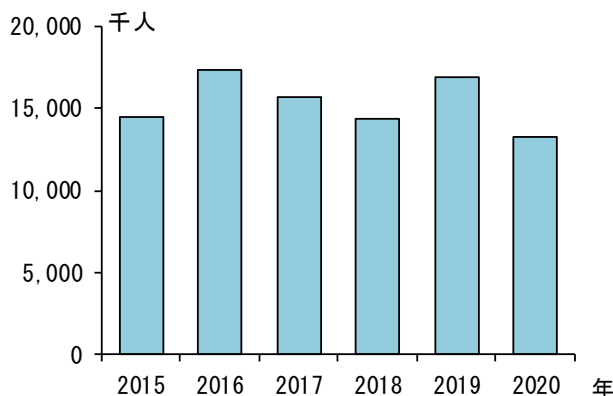
▽10万人あたり大病院数(2019年)



(注)病床数500以上の病院を大病院と定義。
(出所)厚生労働省「令和元年医療施設調査」、
総務省「人口推計(2019年10月1日現在)」

- このほか、医療・福祉分野以外にも教育、小売、飲食などの分野で、岡山県に本社を置き、全国的に業務を展開する企業がみられます。また、当県は、倉敷美観地区や後樂園・岡山城周辺、蒜山高原などの観光資源を有しています。

▽観光入込客数の推移



(出所)岡山県「岡山県観光客動態調査」

▽観光地点別の観光入込客数

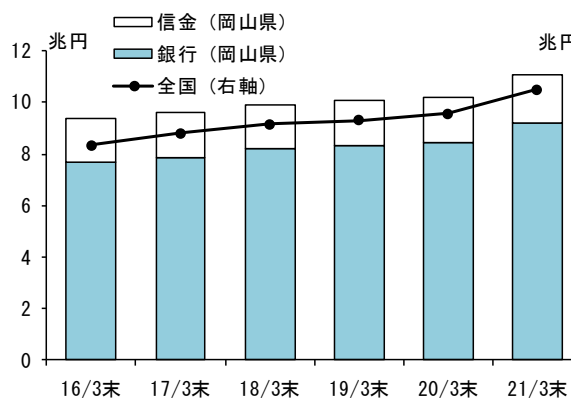
観光地点	2019年	2020年
倉敷美観地区	3,283	1,544
後樂園・岡山城周辺	2,404	907
蒜山高原	2,239	1,650
玉野・渋川	2,127	2,125
吉備路	1,473	745
津山・鶴山公園	1,316	849
児島・鷲羽山	1,310	653
笠岡・笠岡諸島	1,250	976
美作・湯郷温泉	815	610
JR岡山駅周辺	781	60

(注)単位は千人。
(出所)岡山県「岡山県観光客動態調査」

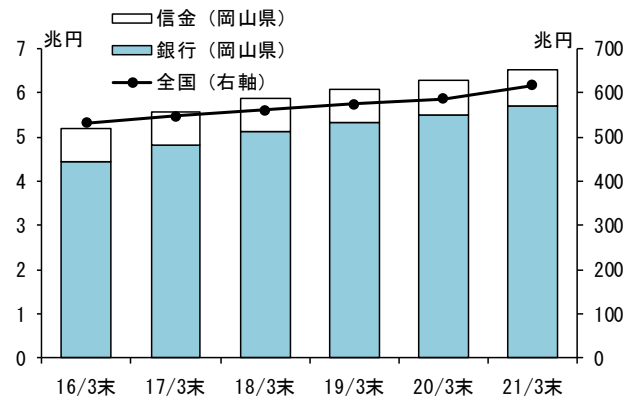
3. 金融面の特徴

- 岡山県内に本店を置く日本銀行の取引先金融機関は、地方銀行1行、第二地方銀行1行、信用金庫7金庫の計9行庫です。県内金融機関の実質預金残高、貸出金残高は全国と同様、近年増加しています。

▽実質預金残高の推移



▽貸出金残高の推移



(注) 1.全国は、国内銀行と国内取引先信金の合計。

2.岡山県に関して、銀行は国内銀行の県内店舗の合計。信金は管内取引先7金庫の全店舗の合計。

(出所) 日本銀行

以 上